



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2018年(平成30年)7月15日号 No.1765

## 目次

■ 2018年1～6月のロシアの乗用車販売動向 .....	1
■ エトセトラ .....	5
月例報告会「動き出したプーチン新体制—国内情勢と対外関係の行方—」/5	
■ トピックス .....	6
日立建機が中央アジアで事業拡大/6	
米国の輸入制限に対しロシアが報復関税/6	

## 2018年1～6月のロシアの乗用車販売動向

### はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを、抜粋のうえ「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。AEBは5日、2018年上半期(1～6月期)のロシアの乗用車販売データを発表した。節目のデータなので、今回の速報ではいつもより図表を拡充して、AEB発表のロシア乗用車販売データをご紹介します。

図表1に見るように、2018年1～6月のロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は84万9,221台となり、前年同期比で18.2%増加した。6月の市況回復ペースは年初の予想に比べ弱まったが、16カ月連続のプラスを記録しており、この勢いは下半期も続く予想されている。

2018年上半期に顕著な伸びを示したのは、大衆的な位置付けの上位4ブランド(Lada、KIA、Hyundai、Renault)である。中高価格帯を主力とする日系ブランドの販売台数は合計で14万9,257台であり、前年同期比16.3%増加した。

図表2は、ブランド別の販売台数を、企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZ(Lada)であり、2018年1～6月の市場シェアは20.0%に上る。図表3にまとめた主要なグループ別の販売シェアに見るように、AvtoVAZ=Renault=Nissanという企業連合全体では市場シェアは34.0%に達する。

最後に、図表4は、モデル別の販売動向である。KIAのRio、LadaのVestaおよびGranta、HyundaiのSolaris、Cretaといったモデルが、引き続き上位を占めている。